



宇和島

ココロまじわうトコロ

# 出水期に向けた災害防止対策

令和5年6月

宇和島市

# 出水期に向けた災害防止対策

宇和島市では、平成30年7月豪雨災害からの復旧途上であること、集中豪雨や台風の襲来が懸念されることから、出水期における災害を防止するため、関係機関との連携・協力による河川・道路等の点検パトロールを踏まえた復旧工事などのハード対策や市民の防災意識の高揚、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたソフト対策をとりまとめました。

出水期に向けて不安な点がある方は、お気軽にお問い合わせください。

## ハード対策

- ①河川
- ②道路
- ③砂防
- ④がけ
- ⑤ため池
- ⑥漁港

## ソフト対策

- ①防災意識の高揚
- ②防災ラジオの点検
- ③宇和島市防災ポータル
- ④宇和島市防災気象情報
- ⑤土砂災害警戒情報の緊急速報メール配信等
- ⑥宇和島市土砂災害等防災訓練の実施
- ⑦防災資機材、備蓄の点検・改善、災害対策車両(トイレカー)
- ⑧土のう(災害対策用)
- ⑨避難所(環境改善、新型コロナウイルス感染症対策)
- ⑩要配慮避難者への補助制度(新型コロナウイルス感染症対策)

## 【お問合せ先】

危機管理課 TEL0895-49-7006

吉田支所総務係 TEL0895-52-1111

三間支所総務係 TEL0895-58-3311

津島支所総務係 TEL0895-32-2721

# 出水期に向けた災害防止対策(ハード①)

【建設課】TEL49-7026

## ■河川

災害復旧工事を実施中。(埋塞土砂や流木の撤去、大型土のう設置等の応急対策は実施済)

○県管理河川(立間川ほか73河川) ※災害査定分

・73河川で工事完成

○市管理河川(高城谷川、荒巻川ほか105河川) ※災害査定分

・42河川で工事完成

・65河川で通水断面を確保済

(対策前)



(対策後)



# 出水期に向けた災害防止対策(ハード②)

【建設課】TEL49-7026

## ■道路

災害復旧工事を実施中。(道路等への土砂流出を防止するための大型土のうの設置、不安定土砂の撤去、崩壊法面へのブルーシート対策工事等を実施済)

### ○国道(56号、378号)

・対策済 被災4箇所(国道378号)のうち完了4箇所

### ○県道(西谷吉田線ほか6路線) ※災害査定分

・対策済 被災12箇所のうち完了12箇所

### ○市道(三ツ尾奥南線ほか223路線) ※災害査定分

・223路線のうち完了223路線

(対策前)



(応急対策)



(対策後)



# 出水期に向けた災害防止対策(ハード③)

【建設課】TEL49-7026

## ■砂防

災害復旧工事を実施中。(土砂・流木の撤去、大型土のう、フェンスの設置等を実施済)

○(急)与村井地区  
(対策前)



(対策後)



○(砂)先新浜川  
(対策前)



(対策中)



# 出水期に向けた災害防止対策(ハード④)

【建設課】TEL49-7026

## ■がけ

○災害関連緊急がけ崩れ対策事業(4カ所)

・擁壁工事済 4カ所

(対策前)



(応急対策)



(対策後)



○がけ防施設施工済み箇所の崩壊・破損等(4カ所)

・落石防護柵復旧済 4カ所

(対策前)



(対策後)



# 出水期に向けた災害防止対策(ハード⑤)

【農林課】TEL49-7022

## ■ため池

農地農業用施設災害復旧事業(ため池)

### 鳥首池

完成



### 本村中池

完成



## ■農業用水施設の点検

災害が予測される場合は、制水弁を早めに全閉できるように、各地元用水組合(65組合)に対し、市から用水施設水路のバルブ全閉を指示できる体制を構築。

・吉田 39組合、宇和島 23組合、宇和海 3組合

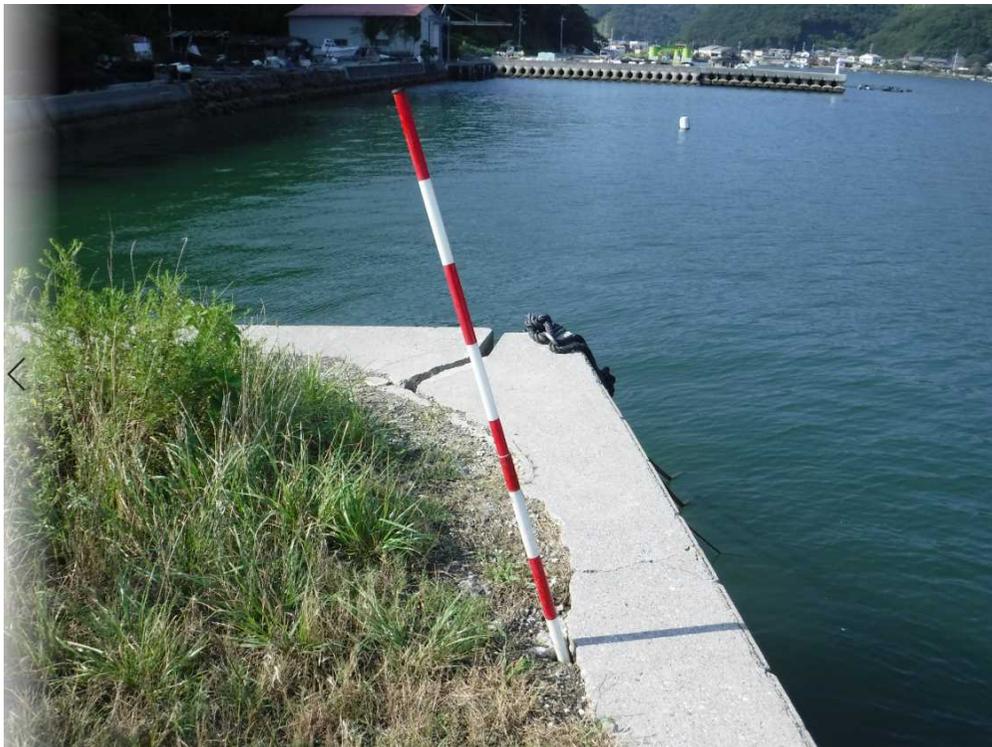
# 出水期に向けた災害防止対策(ハード⑥)

## ■漁港 ○パトロール

【水産課】TEL49-7024

被害を未然に防ぐため、年度末から年度当初に施設点検を行い、損傷や変位が確認された施設はパトロールを行っており、可能な範囲で修繕等を行う予定。

【国永】



【蔦淵】



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト①-1)

## ■防災意識の高揚

【危機管理課】TEL49-7006

台風や大雨によって引き起こされる風水害や土砂災害は、人命や財産などに大きな被害をもたらします。「自分の命は自らが守る」意識を持ち、平時から、自宅の災害リスクを宇和島市総合防災マップや洪水ハザードマップ、防災アプリ(伊達なうわじま安心ナビ<防災モード>)で確認し、とるべき行動を決めておきましょう。

また、避難とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、必ずしも避難所に行く必要はありません。安全な親戚・知人宅やホテル・旅館などへ避難することについても、日頃から家族などで検討・相談しておきましょう。

## ひなんしじ 警戒レベル 4 避難指示で必ず避難

警戒レベル	避難情報等	住民がとるべき行動	情報発信源
警戒レベル 5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保!	宇和島市が発令
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~			
警戒レベル 4	避難指示	危険な場所から <b>全員</b> 避難	
警戒レベル 3	高齢者等避難	危険な場所から <b>高齢者等</b> 避難	気象台が発表
警戒レベル 2	大雨・洪水・高潮注意報	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認	
警戒レベル 1	早期注意情報	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める	

スマートフォンから情報を確認






防災気象情報(警戒レベル相当情報)			
	洪水等	土砂災害	高潮
5相当	氾濫発生情報 大雨特別警報(浸水害) 危険度分布:黒(災害切迫)	大雨特別警報 (土砂災害) 危険度分布:黒(災害切迫)	—
4相当	氾濫危険情報 危険度分布:紫(危険)	土砂災害警戒情報 危険度分布:紫(危険)	高潮特別警報 高潮警報
3相当	氾濫警戒情報 洪水警報 危険度分布:赤(警戒)	大雨警報 (土砂災害) 危険度分布:赤(警戒)	高潮警報に切り替える可能性に言及する 高潮注意報
2相当	氾濫注意情報 危険度分布:黄(注意)	危険度分布:黄(注意)	—
1相当	—	—	—

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト①-2)



市HP

【危機管理課】TEL49-7006

## ■防災意識の高揚

### ●「マイ・タイムラインを作ろう！」

自分や家族がどのタイミングで何をするかをあらかじめ決めておけば、いざというときあわてずに行動することができます。風水害に備えて、一人一人がどのように行動するかを時間の経過にそって整理した防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しましょう。

### マイ・タイムラインとは

洪水や土砂災害といった風水害は、時間とともに状況が変化する非常に恐ろしい災害です。災害の発生に備えて、自分や家族がどのタイミングで何をするかをあらかじめ決めておけば、いざというときあわてずに行動することができます。風水害に備えて、一人一人がどのように行動するかを時間の経過にそって整理した「防災行動計画」～マイ・タイムライン～を作成しましょう。

### マイ・タイムラインの作り方

次の6つのステップで安全に避難するための行動を考え、表紙紙の「マイ・タイムラインシート」に記入していきます。

マイ・タイムラインシート

ステップ1: ハザードマップなどで自宅(周辺)の状況を確認する

ステップ2: 避難する場所を決める

ステップ3: 避難情報や気象情報から自分の「避難」市から発令される避難情報や大雨警報、どの情報が出されたときに避難を始めるのタイミングを考えておきましょう。

ステップ4: 避難するとき何を持っていいか。下を参照して、非常持出品を考えます。風水害時避難場所では、原則として食料など物は持ち込まない。

ステップ5: 警戒レベルごとに自分や家族が避難を完了するまでの行動を考へ、避難の際に注意することも考えます。

ステップ6: 共助の視点から地域に対しての近所に避難の呼びかけを行ったり、高齢な人を支援するなど、自分ができることを考へ、自分も大切です。

非常持出品 チェックリストを参考に必ず準備しておき、いつでも持ち出せるように準備する

品名	非常持出品
現金	厚手の手袋(厚手)
預貯金通帳(コピー)	靴(履き慣れたスニーカー)
印鑑	缶切り
保険証(コピー)	ワイヤーマッチ・あしすく
運転免許証(コピー)	ナイフ
避難用機	携帯トイレ
懐中電灯	膝アサシ
防災ラジオ(携帯ラジオ)	水筒
予備の乾電池	耳栓
ヘルメット・防災ずきん	スリッパ

※考えがまとまったら、表紙紙の「マイ・タイムライン」一度作れば終わりではなく、生活や周囲の変化に合わせて

ステップ1: ハザードマップなどで自宅(周辺)の状況を確認する

避難が必要かどうか、ハザードマップなどを見て、自宅やその周辺に洪水や土砂災害のおそれがあるかを確認します。

ステップ2: 避難する場所を決める

ハザードマップ等を参照して、家族などで話し合い、避難する場所とその優先順位を決めておきましょう。あわせて、実際に夜に歩いて避難するなど、避難先までの経路も確かめておくことが確保できる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。

ステップ3: 避難情報や気象情報から自分の「避難」市から発令される避難情報や大雨警報、どの情報が出されたときに避難を始めるのタイミングを考えておきましょう。

ステップ4: 避難するとき何を持っていいか。下を参照して、非常持出品を考えます。風水害時避難場所では、原則として食料など物は持ち込まない。

ステップ5: 警戒レベルごとに自分や家族が避難を完了するまでの行動を考へ、避難の際に注意することも考えます。

ステップ6: 共助の視点から地域に対しての近所に避難の呼びかけを行ったり、高齢な人を支援するなど、自分ができることを考へ、自分も大切です。

非常持出品 チェックリストを参考に必ず準備しておき、いつでも持ち出せるように準備する

品名	非常持出品
現金	厚手の手袋(厚手)
預貯金通帳(コピー)	靴(履き慣れたスニーカー)
印鑑	缶切り
保険証(コピー)	ワイヤーマッチ・あしすく
運転免許証(コピー)	ナイフ
避難用機	携帯トイレ
懐中電灯	膝アサシ
防災ラジオ(携帯ラジオ)	水筒
予備の乾電池	耳栓
ヘルメット・防災ずきん	スリッパ

※考えがまとまったら、表紙紙の「マイ・タイムライン」一度作れば終わりではなく、生活や周囲の変化に合わせて

風水害に備えよう マイ・タイムラインシート

記入例

1 避難する場所

2 避難するとき何を持っていいか

3 警戒レベルごとに自分や家族が避難を完了するまでの行動を考へ

4 共助の視点から地域に対しての近所に避難の呼びかけを行ったり、高齢な人を支援するなど、自分ができることを考へ、自分も大切です。

5 非常持出品

警戒レベル	自分や家族の行動	地域や近所への行動
1	避難場所を確認する	家族の予定を確認する
2	避難準備を始める	避難のときの持ち物を確認する
3	避難を開始する	総合防災マップや洪水ハザードマップで避難経路を確認する
4	避難を完了する	避難の準備を始める(準備にかかる時間: 30分)
5	避難先で安全を確認する	避難のときはブルーカーを落とす

※警戒レベル4までに必ず避難! (もし避難できていなかったら何ができる?)

風水害に備えよう マイ・タイムラインシート

記入例

1 避難する場所

2 避難するとき何を持っていいか

3 警戒レベルごとに自分や家族が避難を完了するまでの行動を考へ

4 共助の視点から地域に対しての近所に避難の呼びかけを行ったり、高齢な人を支援するなど、自分ができることを考へ、自分も大切です。

5 非常持出品

警戒レベル	自分や家族の行動	地域や近所への行動
1	避難場所を確認する	家族の予定を確認する
2	避難準備を始める	避難のときの持ち物を確認する
3	避難を開始する	総合防災マップや洪水ハザードマップで避難経路を確認する
4	避難を完了する	避難の準備を始める(準備にかかる時間: 30分)
5	避難先で安全を確認する	避難のときはブルーカーを落とす

※警戒レベル4までに必ず避難! (もし避難できていなかったら何ができる?)



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト①-4)



市HP

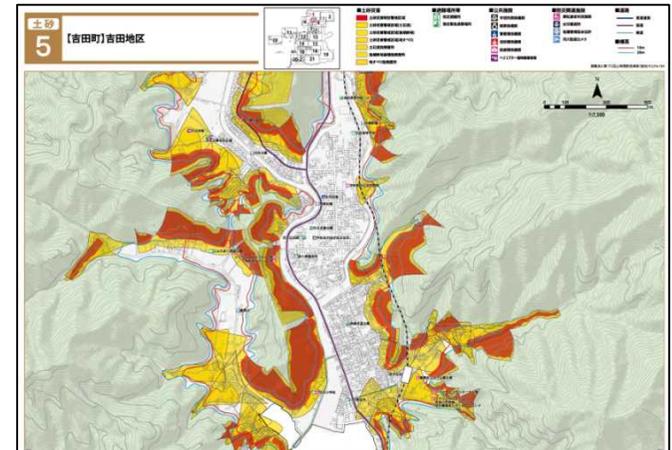
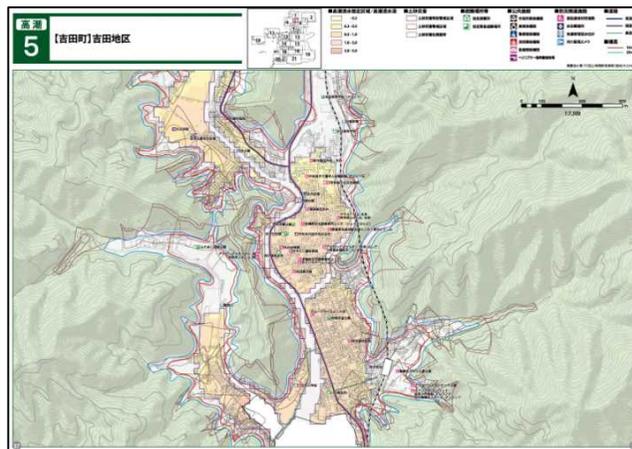
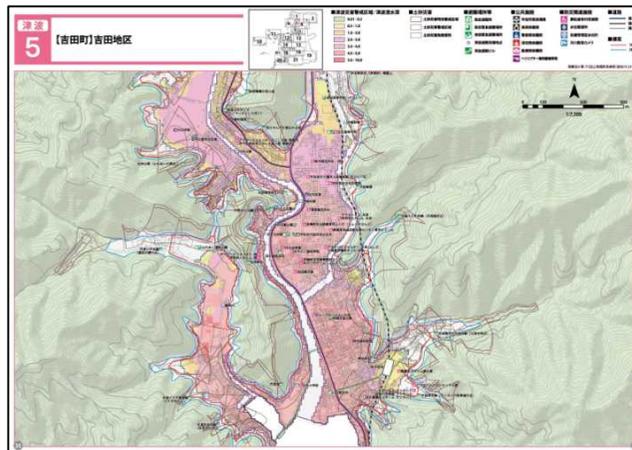
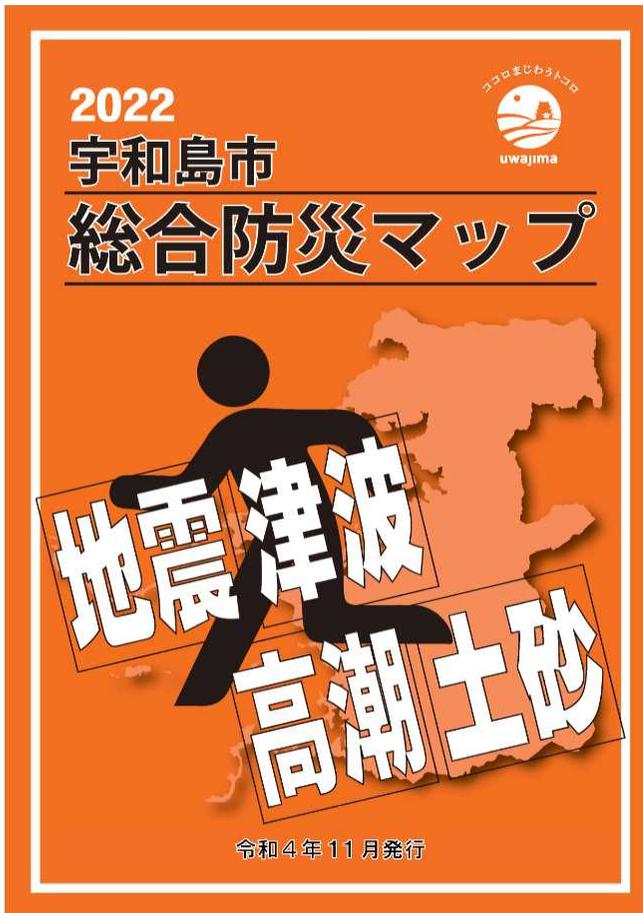
【危機管理課】TEL49-7006

## ■防災意識の高揚

### ●総合防災マップ

総合防災マップは、みなさんがお住まいの地域における災害リスクの情報とあわせて、避難場所・避難所等を掲載し、宇和島市において発生のおそれがある「南海トラフ地震」や大雨等による「土砂災害」などに関する知識をはじめ、災害に対する備えや心構えについても紹介しています。

日頃から地震や津波、土砂災害等に対して備えていただき、万一の際には、あわてず落ち着いて避難できるよう、家庭や地域などでご活用ください。



### 土砂災害

土砂災害の種類を知っておこう。

土砂災害は、さまざまな地形や地質条件によって発生し、多くの人命や財産の被害をもたらす恐れがあります。災害発生時の対応について事前に知識を身につけておくことが重要です。

土砂災害の種類には、大雨や地震による土砂の崩壊、斜面の崩壊、河川の氾濫、津波による浸水などがあります。それぞれの特徴や発生メカニズムを理解し、適切な対策を講ずることが大切です。

### 災害情報・気象情報等

土砂災害警戒情報が発表された時は、非常に危険な状態です。

土砂災害警戒情報は、大雨や地震が予測される地域、過去の災害履歴、土砂災害の発生リスクが高い地域などを対象に発表されます。発表された地域では、避難所や避難経路を確認し、必要に応じて避難してください。

警戒レベルに応じた避難の判断を！

警戒レベルは、土砂災害の発生リスクを5段階で示しています。警戒レベルが高くなるほど、土砂災害の発生リスクが高くなります。警戒レベルに応じた避難の判断を行い、必要に応じて避難してください。

### 宇和島市には、多くの土砂災害(特別)警戒区域が指定されています。

宇和島市の土砂災害(特別)警戒区域は、平成4年1月指定、土砂災害警戒区域2次指定、国土交通省指定による土砂災害(特別)警戒区域(国土交通省)指定、国土交通省指定による土砂災害(特別)警戒区域(国土交通省)指定です。

### 平成30年7月豪雨では土砂災害による人的被害が発生しています。

平成30年7月豪雨では、宇和島市において、土砂災害による人的被害が発生しました。土砂災害による人的被害は、土砂災害の発生による人的被害です。土砂災害の発生による人的被害は、土砂災害の発生による人的被害です。

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト①-5)



市HP

【危機管理課】TEL49-7006

## ■防災意識の高揚

### ●洪水ハザードマップ(須賀川、立間川水系、三間川、岩松川)

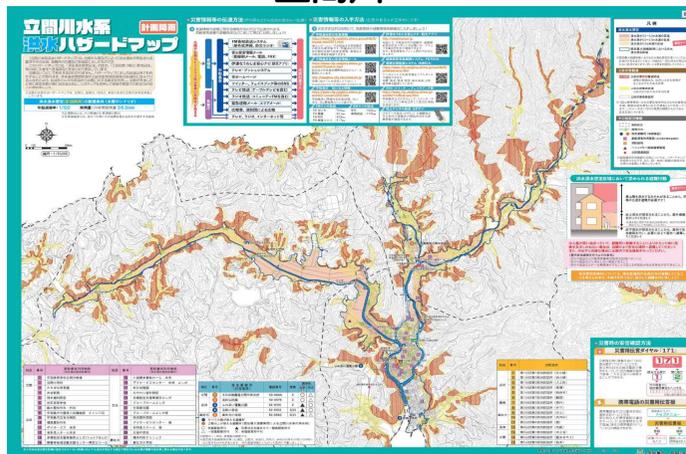
洪水ハザードマップは、台風や大雨などによって洪水浸水が想定される箇所やその水深、避難所の位置などを地図に示したものです。

このハザードマップには、洪水浸水想定区域のほか、土砂災害(特別)警戒区域等の特に注意すべき場所などをまとめて表示していますので、災害が発生したときに被害を最小限に抑えるために、このマップを活用して地域や家庭での防災力の向上に努めてください。

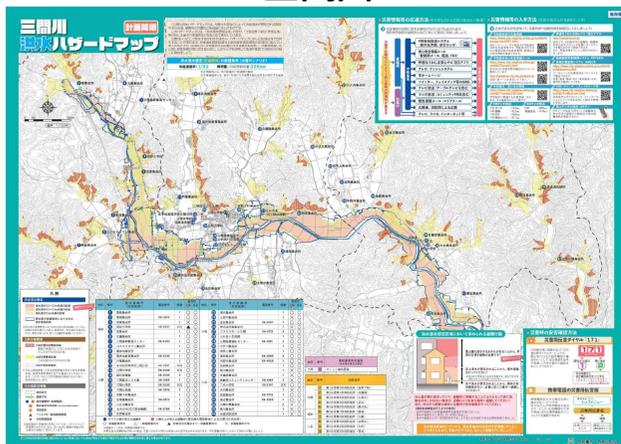
須賀川



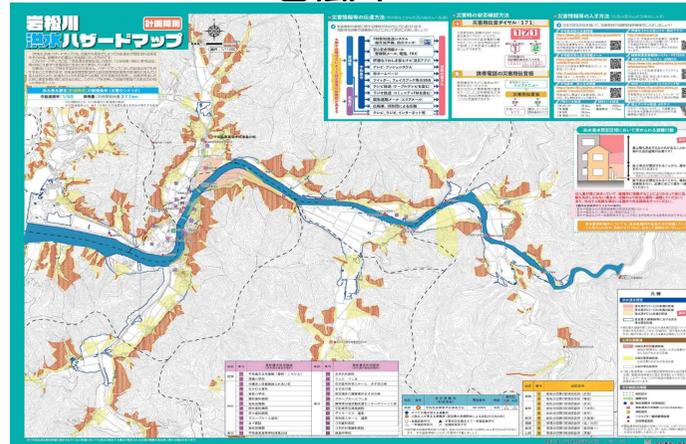
立間川



三間川



岩松川



### ●洪水発生メカニズム

洪水(外水はん濫)とは、豪雨によって河川の水量が急激に増加することにより、水が堤防を越えたり、堤防が崩れて住宅地や農地などに水がふれることです。この時、あふれた水によって家や車が押し流されるなど、浸水被害が発生します。なお、堤防が崩れる場合は、越水、洗掘、浸透の3つの主な原因から生じます。

#### ▶ 越水(えっすい)

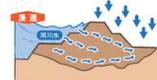
堤防から河川の水があふれ出ることを越水と言い、その水の流れにより堤防の裏の斜面が削られます。削られたところに水が流れ込むことで次第に堤防が弱くなり、崩れてしまいます。

#### ▶ 洗掘(せんくつ)

河川の水の流れや勢いなどによって、堤防の裏の斜面が削り取られることを洗掘と言います。削られたところに水が流れ込むことで次第に堤防が弱くなり、崩れてしまいます。

#### ▶ 浸透(しんとう)

河川の水位が高い場合、水圧によって堤防の裏の斜面から河川の水が漏れだし、堤防が浸食されることを浸透と言います。漏れた箇所さらに水が流れ込むことによって拡大し、崩れてしまいます。



### ●洪水時における避難の心得

万一、洪水の危険が迫ってきたら冷静に判断しながら安全な避難を心がけてください。

#### 1 正確な情報収集と早めの避難を!

テレビやラジオ等で最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意し、危険を感じたら早めの避難をすることが重要です。市役所や消防署からの呼びかけがあった場合には速やかに避難してください。



#### 2 動きやすい服装と集団での避難を!

自宅の周りが浸水していても、避難場所への途中で道路などが浸水していることも考えられます。そのため、避難するときは持ち物はリュックに入れ、手は自由に、運動靴をはくなど動きやすい服装をし、2人以上での行動を心がけましょう。



#### 3 はん濫した水は勢いが強く、水深50cmでも危険!

洪水によりはん濫した水は勢いが強く、水深が50cmあると大人でも歩くのが困難です。そのため、避難のための十分な時間確保できない場合や浸水深によっては、緊急避難として高い堅牢な建物や自宅の2階などに待避することも必要です。



#### 4 はん濫した水は濁っており、水面下は危険!

洪水によりはん濫した水は土砂が流れ込んでいるため茶色く濁っており、水面下の水路や道路の溝、ふたが開いたマンホールの穴が見えません。やむを得ず水の中を移動するときは、長い棒で足元の安全を確認しながら移動しましょう。



#### 5 車での避難は危険性が高いため、控える!

車での避難は緊急車両の通行の妨げになるだけでなく、浸水した場所で行けなくなることや、川や水路などへの転落、渋滞により避難ができなくなるなど、大変危険です。特別な場合を除き、車での避難は控えましょう。



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト①-6)

## ■防災意識の高揚

【学校教育課】TEL49-7031

## ●防災ハンドブックを活用した学習

災害は、いつどんなときに起こるか分かりません。災害が起きても落ち着いて行動できるように、日頃からの備えが大切です。

この防災ブックには、災害への備えや災害時の安全対策など、みんなで考え、みんなで身に付けたいことがたくさんつまっています。

自分の命を守るために、そして大切な人たちを守るために、この防災ハンドブックを活用しましょう。

### 【小学校1・2・3年生用】

### ぼうさいハンドブック

～ みんなでぼうさい まかせなさい ～

【小学校1・2・3年生用】

さいがいがおきたとき、みなさんはどのようにこうどう  
するでしょうか。

このぼうさいハンドブックは、さいがいがおきたときに、  
おちついてこうどうし、たいせつないのちをまもるために  
つくりました。みんなでいっしょにかんがえたり、  
たいせつなことをおほえたりしましょう。

1年	なまえ
2年	
3年	

発行：宇和島市教育委員会 学校教育課（学校安全研究委員会）  
協力：宇和島市危機管理課

2020年4月1日発行

### 【小学校4・5・6年生用】

### 防災ハンドブック

～ みんなで防さい まかせなさい ～

【小学校4・5・6年生用】

さいがい  
災害は、いつどんなときに起こるか分かりません。さいがい  
も落ちついて行動できるように、日頃からの備えが大切です。  
この防災ハンドブックには、災害への備えや災害時の安全対策  
など、みんなで考え、みんなで身に付けたいことがたくさんつま  
っています。

自分の命を守るために、そして大切な人たちを守る  
ために、この防災ハンドブックを活用しましょう。

4年	名前
5年	
6年	

発行：宇和島市教育委員会 学校教育課（学校安全研究委員会）  
協力：宇和島市危機管理課

2020年4月1日発行

### 【中学生用】

### 防災ハンドブック

～ みんなで防さい まかせなさい ～

【中学生用】

いつ・どこで・どのような災害に遭遇するか分かりません。防災で  
最も大切なこと、それは災害時に「命を守ること」です。

この防災ハンドブックには、災害への備えや災害時に取るべき行  
動、そして地域の防災情報などがたくさんつまっています。

防災についてみんなで学び、自然との向き合い方や  
相互の助け合いについても考えましょう。

1年	組	名前
2年	組	
3年	組	

発行：宇和島市教育委員会 学校教育課（学校安全研究委員会）  
協力：宇和島市危機管理課

2020年4月1日発行

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト②)

【危機管理課】TEL49-7006

## ■防災ラジオの点検

市民の皆さんが、市からの避難情報等を確実に聞くことができるよう、必ず各家庭の防災ラジオの点検をお願いします。

**さあ、点検してみましょう！**

### 電源ランプ(緑色)が点灯していない

- ACアダプターをつないでください。  
⇒ ACアダプターをコンセントにつないでください。

### 電源ランプ(緑色)が点滅している

- 給電状態を確認してください。  
⇒ ACアダプターを接続し直してください。  
⇒ 乾電池を新しいものと交換してください。  
⇒ 新品の電池を入れても、点滅する時は、電池の向き(+ -)を確認してください。

### 電源ランプ(赤色)が点滅している

- 電波の受信状況が悪くなっています。  
⇒ たまに点滅する程度では問題ありません。ずっと点滅している場合は、受信状態が悪い可能性があります。  
①アンテナ/ケーブル切替スイッチが「アンテナ」になっていることを確認してください。  
②アンテナをいっぱい伸ばし、角度を調整して受信状態を良くしてください。  
③電波の良い場所にラジオを移動させてください。

### 放送が聞こえない

- 音量調整つまみが最小になっていませんか。  
⇒ 音量調整つまみを右に回し、適度な音量に調整してください。

### 告知放送がないのに白いランプが点灯している

- 給電状態を確認してください。※停電の時は点灯します。  
⇒ ACアダプターを接続し直してください。



※自治会長・民生委員の皆さんの協力により、各家庭、特に高齢者等の家庭等を訪問・点検していただいています。

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト③)



## ■宇和島市防災ポータル

【危機管理課】TEL49-7006

宇和島市防災ポータルは、避難情報や避難所情報、災害対策本部設置情報などを確認できます。  
また、防災ポータルには、web版ハザードマップ情報を公開しており、平時から市民の方々に自宅周辺などの災害リスクを確認いただくことができます。

さらに、多言語化対応や、文字サイズの変更設定による高齢者への配慮とともに、レスポンシブデザインの採用により、画面サイズに応じたwebページを表示することで、同一ページをスマートフォンでも閲覧が可能です。

<https://city-uwajima.my.salesforce-sites.com/>

The screenshot shows the Uwajima City Disaster Portal website with several key features highlighted by red boxes and arrows:

- 多言語化対応** (Multilingual support): Located at the top right of the page.
- 高齢者等への配慮** (Consideration for the elderly, etc.): Located in the top navigation area.
- ハザードマップ情報** (Hazard map information): Located in the top right navigation area.
- 各種情報(緊急、気象、避難情報、避難所情報)を一目で把握** (Get an overview of various information (Emergency, Weather, Evacuation, Evacuation shelter) at a glance): Located in the middle left section, pointing to the emergency and evacuation information cards.
- スマートフォン向けレスポンシブデザイン対応** (Responsive design for smartphones): Located at the bottom right, pointing to the smartphone mockups.

The website layout includes sections for: 緊急情報 (Emergency Information), お知らせ (Notice), 避難情報 (Evacuation Information), 気象情報・地震情報等 (Weather and Earthquake Information), 公開文書フォルダ (Public Document Folder), and 避難所情報 (Evacuation Shelter Information). The evacuation information section contains the following table:

避難区域名	発令日時	対象世帯数	対象人数
警戒レベル1 緊急安全確保	2022/04/25 17:00	60	120
警戒レベル2 避難指示	2022/04/25 17:00	68	136

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト④)

【危機管理課】TEL49-7006

## ■宇和島市防災気象情報

宇和島市の防災気象情報(株式会社ウェザーニューズ提供)を、お使いのパソコン、スマートフォンから確認できます。

【PC版】<https://uwajima-city.bosai.info/>  
【スマートフォン版】<https://uwajima-city.bosai.info/s/>



### ①防災マップ

●地図上に次の情報を表示可能

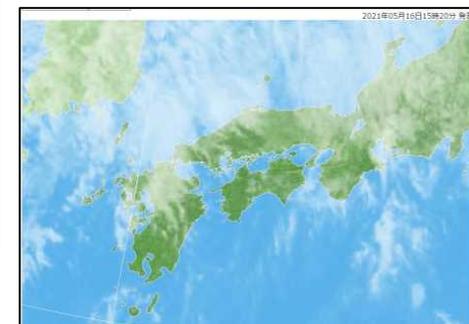
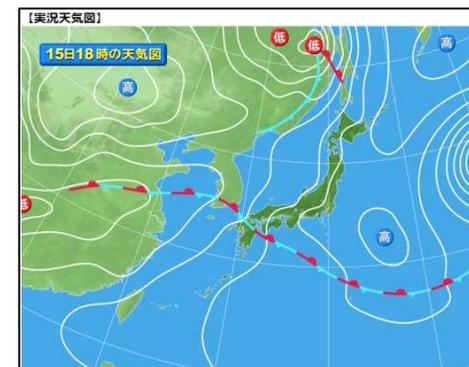
- ・雨量情報
- ・水位情報
- ・雨雲の様子
- ・落雷情報
- ・アメダス
- ・ウェザーレポート
- リアルタイム観測一覧表
- ・雨量情報(市内26地点)
- ・水位情報(市内5河川、7地点)

### ②防災情報

- ・気象注意報、警報
- ・土砂災害警戒情報
- ・洪水予報
- ・記録的短時間大雨情報
- ・防災解説情報
- ・竜巻注意情報
- ・潮位情報
- ・台風情報
- ・地震情報(各地の震度、地震電文)
- ・津波情報(津波予報、津波電文)

### ③一般気象情報

- ・ピンポイント予報
- ・衛星画像
- ・天気図
- ・潮汐情報



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑤)



市HP

## ■土砂災害警戒情報の緊急速報メールによる配信(愛媛県)

【危機管理課】TEL49-7006

愛媛県では、土砂災害警戒情報の発表情報を緊急速報メールで配信しています。

この緊急速報メールは、大雨による土砂災害発生の危険性が高まった時に、市内に一斉配信されますので、その後、市が発令する避難指示等により、速やかに避難することを心がけておきましょう。

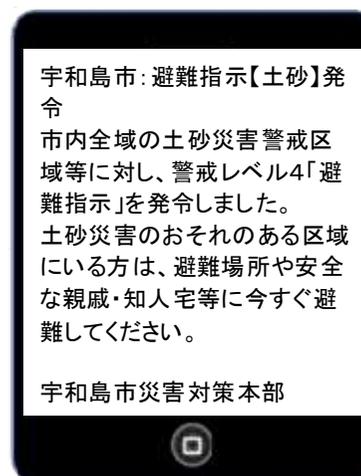
## ■避難情報の発令についても緊急速報メールで配信中(宇和島市)

宇和島市では、土砂災害による人的被害ゼロを目指して、市内全域の土砂災害警戒区域などを対象とした避難指示などを発令した際に、防災ラジオや屋外放送などに加えて、緊急速報メール(エリアメール)で配信しています。

### 【配信する情報】

- 災害種別 土砂災害
- 対象区域 市内全域の土砂災害警戒区域等
- 発令情報 (警戒レベル4) 避難指示  
(警戒レベル5) 緊急安全確保

配信イメージ⇒



### 【緊急速報メール(エリアメール)とは?】

携帯電話事業者(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天等)が無料で提供するサービスで、登録制のEメールと異なり、宇和島市内すべての対応端末(スマートフォン、携帯電話)に一斉配信されます。

### 【その他】

国の全国瞬時警報システム(J-ALERT)からの情報(津波警報、大津波警報)については、引き続き、防災ラジオや屋外放送、安心安全情報メール等に加えて、緊急速報メール(エリアメール)により自動配信します。

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑥)



市HP

【危機管理課】TEL49-7006

## ■宇和島市土砂災害等防災訓練の実施

<訓練実施日> 令和5年6月4日(日)午前8時30分から (雨天決行)

<対象地域> 市内の土砂災害警戒区域等、須賀川・岩松川・立間川水系・三間川の洪水浸水想定区

### <訓練の想定>

記録的な大雨(平成30年7月豪雨クラス)により、大雨警報や洪水警報、土砂災害警戒情報が発表され、市は洪水浸水想定区域(須賀川・岩松川・立間川水系・三間川)及び市内全域の土砂災害警戒区域等に対し、洪水や土砂災害に関する高齢者等避難及び避難指示を発令

**訓練内容**

<訓練想定>  
記録的な大雨(平成30年7月豪雨クラス)により、大雨警報や洪水警報、土砂災害警戒情報が発表され、市は洪水や土砂災害に関する高齢者等避難及び避難指示を発令。

8時30分 訓練開始  
「大雨洪水警報」発表

※当日中止する場合は、7時25分頃に防災ラジオや屋外放送設備からの放送でお知らせします。

**高齢者等避難**を発令(防災放送)

①市内全域の土砂災害警戒区域等  
②洪水浸水想定区域(須賀川・岩松川・立間川水系・三間川)

【住民がとるべき行動】  
**危険な場所から高齢者等は避難(立退き避難・屋内安全確保)**  
※高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。

**避難指示**を発令(防災放送・緊急速報メール)

①市内全域の土砂災害警戒区域等  
②洪水浸水想定区域(須賀川・岩松川・立間川水系・三間川)

【住民がとるべき行動】  
**危険な場所から全員避難(立退き避難・屋内安全確保)**

9時45分頃 訓練終了(防災放送)

※他にも、要配慮者利用施設の避難確保計画に基づく避難訓練を実施します。

要配慮者利用施設の所有者・管理者の皆さまへ

令和3年  
**水防法・土砂災害防止法が改正されました**  
～要配慮者利用施設における円滑かつ迅速な避難のために～

『水防法』及び『土砂災害防止法』の改正により、要配慮者利用施設の避難の実効性確保のため、避難訓練の報告が義務づけられるとともに、避難確保計画や避難訓練に対して市町村長が助言・勧告できる制度が創設されました。(令和3年7月16日改正法施行)

**ポイント!**

要配慮者利用施設の避難の実効性を確保するためのポイント(改正事項)

- ①避難確保計画の作成
- ②避難訓練の実施に加えて、市町村長への報告の義務化
- ③避難確保計画・避難訓練に対する市町村長の助言・勧告の制度化

【洪水浸水想定区域】 土砂災害警戒区域とは、土砂災害が発生した場合、住居等の建物又は身体に被害が生じるおそれのある土地を指し、洪水浸水想定区域での避難準備が実施します。

【土砂災害警戒区域】 土砂災害警戒区域とは、土砂災害が発生した場合、住居等の建物又は身体に被害が生じるおそれのある土地を指し、土砂災害警戒区域での避難準備が実施します。

**要配慮者利用施設**とは…

社会福祉施設、学校、医療施設  
その他の主として防災上の配慮を要する方が利用する施設です。

例えは…

（福祉施設） 児童福祉施設、障害者福祉施設、高齢者福祉施設、障害者自立支援施設、障害者就業・生活支援施設、障害者相談センター、障害者グループホーム、障害者支援センター、母子生活支援センター等

（学校） 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、職業専門学校、高等専門学校、大学等

（医療施設） 病院、診療所、介護老人保健施設、高齢者福祉センター、児童発達支援センター等

※ 業務中の対象となるのは、これら洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域にある要配慮者利用施設のみです。業務中、施設が無人の状態にある場合は、市町村長への報告は必要ありません。

**1 避難確保計画の作成**

※「避難確保計画の作成・活用の手引き」を国土交通省のホームページに掲載していますので、計画作成の参考としてください。

- 「避難確保計画」とは、水害や土砂災害が発生するおそれがあるとき、**利用者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な防災体制や訓練などに関する事項を定めた計画**です。
- 避難確保計画が実効性あるものとするためには、**施設管理者等の皆さまが主体的に作成**いただくことが重要です。
- 作成した避難確保計画は、職員のほか、施設利用者やご家族の方々も日頃より確認することができるよう、その概要などを**共用スペースの掲示板などに掲載**しておくことも有効です。

**2 避難訓練の実施・防災教育の実施**

- 作成した**避難確保計画**に基づいて**避難訓練を実施**することが義務づけられています。(原則として年1回以上実施しましょう)
- 避難訓練は、立退き避難や屋内安全確保を行う訓練のほかに、図面上でシミュレーションを行う訓練なども選択できます。施設利用者の負担も考慮し、回数や内容を工夫してください。
- 職員のほか、避難の協力者となっている消防団や近隣の企業、地域住民、利用者の家族なども**参加してもらうように**しましょう。
- 訓練後は振り返りを行い、**避難確保計画の見直し**を行います。
- 施設職員への防災教育**のためには、**市町村の研修会への参加**、**先進的な取組を実施している施設への見学**等の方法もあります。

避難体制のより一層の強化のためには、避難確保計画を作成し、毎年、避難訓練等を通じて内容を見直すことが重要です。

**3 適切な助言・勧告を得るための報告**

- 避難確保計画を作成・変更したときや、訓練を実施したときは、遅滞なく、**市町村長へ報告**する必要があります。
- 避難確保計画や避難訓練に関して**市町村から必要な助言・勧告**を受けることができますので、**適切な助言等**が得られるよう、報告の際には国土交通省の**チェックリスト**等を添付して市町村に報告しましょう。

※チェックリストは、国土交通省のホームページに掲載しています。

**問い合わせ等**

市町村地域防災計画(避難場所・避難経路など)・ハザードマップに関すること  
施設の所在する市町村へお問い合わせください。

法律に関すること  
水防法関係 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室  
土砂災害防止法関係 国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課  
TEL: 03-5253-8111(代表)

避難確保計画の作成・活用の手引き、チェックリスト等  
国土交通省ホームページ  
https://www.mlit.go.jp/river/bousai/mairi/saisai/jouhou\_jisakuibou/bousai-genshisakuibou02.html

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑦-1)

## ■防災資機材、備蓄物資の点検・改善

【危機管理課】TEL49-7006

宇和島市では、「宇和島市備蓄計画」に基づいて、災害応急対策に必要な資機材等を避難所等に計画的に整備しています。

## ○ご協力をお願いします

宇和島市では、大規模な災害に備えて、必要最低限の食料と飲料水(2食分)を整備し、市内の小学校や公民館など大規模な避難所を基本に、分散して備蓄しています。

しかしながら、災害の規模によっては、避難所などへの支援が遅れる恐れもありますので、市民の皆さんも各ご家庭において、あらかじめ1週間程度の食料や水などの備蓄をお願いします。

### 避難所環境改善等の資機材の品目

(平成31年度整備、令和2年度～)※予定数

項目	数量	
	吉田・高光地区	全体(小・中・公民館等)
大型扇風機	—	92台
トイレ洋式化アタッチメント	—	67セット
車椅子	6台	88台
段差解消ラダー	6セット	88セット
災害対策用プライベートルーム	6セット	66セット
ランタン(電池式)	5セット	470個(再掲)
マグネシウム電池	6セット	188セット
カセットガス(補充)	270本	—
エアベッド、電動ポンプ	680台、8台	5,400台、88台



### 宇和島市備蓄計画の品目(平成30～)※予定数

	項目	数量		項目	数量
生活必需品	紙おむつ(乳幼児用、大人用)	7,000枚(乳幼児用)、6,000枚(大人用)	緊急対策活動及び救助救護活動用資機材	ゴムボート(6名)	3艇
	女性専用資材(生理用品)	16,000枚		救命胴衣	18着
	哺乳瓶	400本		折りたたみリアカー	4台
	ウェットタオル、ポケットティッシュ	59,000セット		担架	8台
	マスク、歯ブラシ、タオル	8,500セット(マスク32,000枚)		救助工具セット	20セット
避難所用資機材	炊き出しセット、炊事器具セット、食器セット、食品用ラップ	35セット(炊き出し炊事器具) 11,000セット(食器物、食品用ラップ)	ヘルメット	400個	
	カセットコンロ、カセットガス、鍋	各110台(カセットコンロ、鍋) 2,250本(カセットガス)	雨具	200着 200着	
	懐中電灯、発電機、投光器、コードリール	110本(懐中電灯)、110式(発電機、コードリール)、 1,320本(カセットガス)、220個(投光器)	長靴	400足	
	工具セット、脚立、拡声器、救命工具セット、担架、折りたたみ式リアカー、ブルーシート、軍手	各45セット(工具物、脚立、拡声器、救助工具物、担架、折りたたみ式リアカー、ブルーシート、軍手) 110枚(ブルーシート)、440双(軍手)	防護マスク	400枚	
	周仕切り、簡易ベッド、マット、ランタン、エアベッド	3,000セット(簡易ベッド)、2,500セット(周仕切り)、5,000枚(マット)、470個(ランタン電池付)、5,400セット(OPA'ット)	救護活動用医薬品	18セット	
	バケツ、ポリバケツ、ゴミ袋	各45個(バケツ15ℓ、ポリバケツ45ℓ) 27,000枚(ゴミ袋)	救護所用テント	8張	
	給水袋(3リットル)	9,000枚	遺体収納袋(初動対応分)	260枚	
	医薬品(救急箱)	110セット			

# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑦-2)



市HP

【危機管理課】TEL49-7006

## ■災害対策車両(トイレカー)

平成30年7月豪雨災害の経験を踏まえ、大規模災害発生時における避難所等のトイレ対策として、迅速に使用を開始できる衛生面と快適性を確保した自走式のトイレカーを導入(令和3年3月)しています。

災害時には市内はもとより、県内外の被災地に派遣するほか、平時においても市内で開催される各種イベントなどで使用いただけるよう、公益活動を行う市内の団体(自治会、自主防災組織、防災士連絡会、NPO(市登録)、防災・防犯・交通安全活動団体、スポーツ・文化活動団体など)に貸し出しています。

(1) 2室型トイレカー：2台

車両概要	
1 用途	糞尿車
2 ベース車両	スズキ CARRY 特装ベース
3 寸法	全長：3,540mm・全幅：1,670mm・全高：2,750mm
4 乗車定員	2人
5 ドア数	2ドア、トイレ部分：2ドア
トイレ概要	
1 給水タンク	約100ℓ
2 便槽タンク	約280ℓ
3 給水方法	ホースによる直接給水
4 便槽排出方法	汲み取り口からのバキューム 強制排水便からの落下
5 トイレ数	2室
6 便座	簡易水洗式洋式便器：2基(各室1基)
7 装備	自動センサー付き手洗い場、化粧鏡、LED照明、電動換気扇、 手摺り付き収納ステップ
8 電源システム	ソーラーパネル、サブバッテリー、走行充電・外部入力充電

(2) 多機能型トイレカー：1台

車両概要	
1 用途	糞尿車
2 ベース車両	マツダ BONGO TRUCK 0.8tベース
3 寸法	全長：4,450mm・全幅：2,050mm・全高：2,770mm
4 乗車定員	2人
5 ドア数	2ドア、トイレ部分：1ドア
トイレ概要	
1 給水タンク	約100ℓ
2 便槽タンク	約300ℓ
3 給水方法	ホースによる直接給水
4 便槽排出方法	汲み取り口からのバキューム 強制排水便からの落下
5 トイレ数	1室
6 便座	洗浄便座付き簡易水洗式洋式便器：1基
7 装備	オストメイト対応設備、車椅子用昇降リフター、 ベビーキープホルダー、おむつ交換台、 自動センサー付き手洗い場、化粧鏡、LED照明、電動換気扇、 手摺り付き収納ステップ
8 電源システム	ソーラーパネル、サブバッテリー、走行充電・外部入力充電



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑧)



市HP

【危機管理課】TEL49-7006

## ■土のう(災害対策用)

### 【宇和島】

- ・丸山クラブハウス 約1,500袋
- ・伊吹北通1区(フィットネスクラブ ビスタ前) 約200袋
- ・宇和海中学校 約600袋
- ・宇和海支所 約200袋
- ・下波西集会所 約200袋

【吉田】 吉田支所公用車駐車場 約1,200袋  
吉田支所総務係を通じた消防団による対応

【三間】 三間支所総務係を通じた消防団による対応

【津島】 津島支所総務係を通じた消防団による対応

吉田支所公用車駐車場



丸山クラブハウス



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑨)

## ■避難所(環境改善、新型コロナウイルス感染症対策)

【危機管理課】TEL49-7006

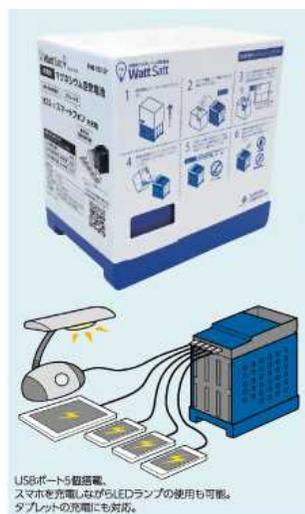
宇和島市では、H30.7月豪雨災害で避難された皆様の声を参考に、避難所の資機材等の整備に努めています。

また、避難所における新型コロナウイルス感染症対策のための資機材等も整備しています。

- プライバシー対策(プライベートルーム)
- 停電対策(非常用マグネシウム空気電池)
- 睡眠対策(エアベッド)
- 新型コロナウイルス感染症対策(非接触式電子温度計、電子体温計)
- 新型コロナウイルス感染症対策(避難所用間仕切り)
- 新型コロナウイルス感染症対策(アルコール消毒液、マスク等の衛生用品)



## ●避難所の環境改善



## ●避難所の新型コロナウイルス感染症対策



# 出水期に向けた災害防止対策(ソフト⑩)



市HP

【危機管理課】TEL49-7006

## ■要配慮避難者への補助制度

～特に配慮が必要な避難者の宿泊施設利用に対する補助金～

避難情報が発令された際に、特に配慮が必要な避難者等が福祉避難所として市内の宿泊施設を利用するための経費に対する補助制度です。

【補助率】4/5以内(100円未満切り捨て)

【補助金額】

宿泊経費 1名1泊2日(食事付)あたり上限5,600円

移動経費 宿泊施設の利用1箇所につき片道あたり上限1,500円

※移動経費は、交付対象者のうち①または③～⑦のいずれかに該当する者

【宿泊施設】※土砂災害警戒区域等以外に立地

スーパーホテル宇和島駅前天然温泉、JRホテルクレメント宇和島、宇和島第一ホテル、宇和島ターミナルホテル、宇和島リージェントホテル、ホテルコーラル宇和島、宇和島オリエンタルホテル、ホテルイシバシ、宇和島シティホテル、木屋旅館、民宿奴、民宿段畑さの屋、民宿みま、三好旅館、よしのや旅館、西遊魚センター、ホテルアイリン

【申請期間】

宿泊施設を利用した最後の日から30日以内、又は利用した年度の3月31日のうちいずれか早い日まで

【交付対象者】

避難情報が発令されている地域に居住している者であって、以下のいずれかに該当する方で、宿泊施設に宿泊し、宿泊料を支払った方

- ①要介護度3～5の要介護認定者
- ②75歳以上の者
- ③身体障害者手帳所持者(1,2級)
- ④療育手帳所持者(A)

- ⑤精神障害者保健福祉手帳所持者(1級)
- ⑥重度心身障害者医療費受給対象者
- ⑦妊産婦、乳幼児(1歳未満)
- ⑧要配慮者避難者の付添い者(要配慮避難者1人に対して1人)

ホテル・旅館等への要配慮避難者に  
補助金を交付

